

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第113号 2021年6月15日

“新型コロナワクチン接種” 始動！



ご利用者は
“湘南泉病院”より
初谷医師、看護師2名、
事務2名のチームによる
接種でした。



ご利用者のワクチン接種



注射後2分間圧迫止血。
100歳でも大丈夫よ！



注射なんてへっちゃら……



注射の前に先生の問診。
初谷Dr.の神対応！

職員のワクチン接種



ワクチン専用保管冷蔵庫



専用保冷バックに詰めて……



慎重に運びます。

ワクチンは
“東山田クリニック”
経由で入手。
慎重な手順で
運ばれます。

射手は
曾田医師！



手早く接種の準備をして



「痛くないですよ～」

チーム常盤台 感染症食中毒予防対策委員会

感染対策はおまかせ!!

主な活動は、年2回職員全員対象で行う感染症研修の主催。
リアルな情報提供と具体的な対策を行っています。



今年は「新型コロナの感染対策」についての研修を開催。

画面越しには百合ヶ丘の職員！

ガウンテクニックの講習”も開催。多くの職員が参加しました。



ガウンやキャップは表側を触らないように脱いでいきます。



新人職員もしっかり訓練！！

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人”etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介致します!

ケアエイド 鈴木輝夫さんの Only One

今回ご紹介するのは、レジデンシャル常盤台の縁の下の力持ちケアエイドの「鈴木輝夫さん」です。どんな人生だったのか？レジデンシャルでの思い出、若さの秘訣などなど聞かせていただきました。

昭和 15 年 1 月東京文京区生まれ。戦争も厳しくなり、知り合いの紹介で長野県のお寺へと引越し。本堂が遊び場でした。終戦後、母の実家の川崎大師へ移り住むことに。日本航空の子会社で、毎日いろんな飛行機を見ながら仕事をしていましたが、一時、親元を離れ団体生活も良い経験とばかり、航空自衛隊へ入隊。日本各地からの同世代の連中といろんなことがありました。良い勉強になったと思っています。5 年満期で除隊。母が亡くなったことがきっかけで、180 度方向転換、介護の現場へ……現在に至っています。



レジデンシャルでの思い出は、何と言ってもサマーフェスタ。あの熱気は忘れられません。中華バイキングで“チャイナおじさん”を演じたのもいい思い出です。

若さの秘訣は・・・強いて言えば“好奇心”でしょうか。何でも見てやろう！何でもやってみよう！いつもニコニコ”鈴木さん“これからもみんなの癒しの存在でいて欲しいと願っています。

編集後記

梅雨の時期。「梅雨」の文字に含まれている「梅」は、疲労回復効果のあるクエン酸・リンゴ酸が豊富で、防腐効果や食欲増進、整腸作用等があり、万能食品とか……。